

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	埼玉県県民の森
指定管理者	公益社団法人埼玉県農林公社
評価対象年度	平成29年度
施設所管課	秩父農林振興センター

項目	細項目	評価	コメント
利用者の安心・安全、平等利用の確保	安全性の確保	A	日常点検をこまめに行い、指定管理者の瑕疵を問われるような事故もなく、安全性の確保に努めた。
	法令等の遵守	A	消防施設の点検等、各種法定点検を適切に実施しており、また個人情報の漏えいなども認められなかった。
	平等利用の確保	A	利用日、利用時間ともに守られており、台風等で臨時休業をする場合も県に協議するなど適切な処置をとっている。
施設の設置目的の達成	事業の実施	A	様々な体験事業を実施し、施設の設置目的である森林・林業に関する学習の場や森林空間での健康増進の機会を県民に提供した。
	利用状況	B	施設利用者数は管理目標を上回ったが、イベント等参加人数が管理目標に対し、達成状況が大幅に下回っている。
	適切な管理の履行	A	日常点検を確実にを行い、また修繕を行ったときは定期報告に記載して県に報告するなど、適切に管理した。
	財産の適切な管理	A	施設の老朽化により修繕することが多くなっているが、原因究明や修繕等、適確に対応した。
利用者サービスの向上	サービス内容の向上	A	森林学習展示館に意見箱や意見ノートを設置し、来園者の意見を管理運営の改善に役立てている。
	利用者の満足度	A	アンケート調査で「よい」と回答した人の割合は、施設利用者100%、イベント参加者100%であった。
総合評価		B	概ね日常の点検やイベントの開催など、適正に管理したと判断できるが、イベント参加者数が事業計画の目標に達するよう、より一層の努力を求める。

特筆事項	特に評価すべき点	木工教室やツリークライミングなど森林・林業に関する多彩な体験事業を開催し、利用者数の増加に努めた。
	次年度に向けて改善が望まれる点	イベント等参加人数が管理目標に対し、達成状況が大幅に下回っている年が続いていることもあり、管理目標の再検討が必要だと考えられる。